

みかわ

令和5年
2023

8

No.798
August

Contents

- ▶自治体DXへの取り組み
- ▶油断大敵！熱中症対策
- ▶子ども広場(アソビバキッズ)
- ▶あかるさかおるのスケッチブック
- ▶むし歯のない子みつけた！

あふれる笑顔 みんなが住みやすいまち ハートフルタウン **みかわ**

暑い夏に 楽しい水遊び！

 みかわ保育園・幼稚園



自治体DXへの取り組み



自治体「DX（ディーエックス）」は、「デジタル・トランスフォーメーション」の略です。これは、地方自治体がデジタル技術を活用し、行政手続きのデジタル化を進めることにより、住民の生活をより良い方向に変化させることを意味しています。

国では、住民一人ひとりがニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会の実現を目指し、社会のDX化に力を入れて取り組んでいます。

三川町DX推進計画

町では、国の「自治体DX推進計画」に基づき、「三川町DX推進計画」を策定しています。この計画のもと、デジタル技術の活用による行政サービスの向上を図ることで、町民の皆さまが、便利に安心して暮らすことができるように、取り組みを進めています。

■行政手続きのオンライン化

国は、各種の行政手続きをすることが出来るウェブサイトを「マイナポータル」を設置しています。

町では、「マイナポータル」を使ったさまざまな手続きがオンラインでできるように、準備を進めています。

■マイナンバーカードの取得促進

オンラインでの行政手続きや各種証明書のコンビニ受取りをするためには、マイナンバーカードが必要です。町では、引き続きカードの取得促進に努めます。

■デジタルデバイドの解消

デジタルデバイスとは、「デジタル技術を利用できる方とできない方の間に生じる格差」のことです。町では、この解消に向けた事業の一つとして、高齢者向けスマホ講座を開催しました。

町ではこれからも、町民の皆さまにDXの取り組みに対する理解を深めてもらいながら、行政サービスの向上に取り組めます。

○問合せ先 役場企画調整課 企画調整係
☎ 35-7013

シニア向けスマートフォン講座「初めてのスマホ+LINE」



8月2日(水)・9日(水)、シニア向けのスマホ講座を開催しました。ソフトバンク(株)から講師を招き、基本操作やスマホならではの機能について、体験しながら学習しました。

参加者は、不慣れな操作に苦戦していましたが、講師の丁寧な説明もあり、操作に慣れると楽しそうにスマホを使っていました。



カメラ機能で「自撮り」にも挑戦



参加者の声をご紹介します



五十嵐 弘美さん (上町)

普段は電話しか使っていないので、さまざまな機能を使って楽しかったです。スマホを持っている人が周りにもっと増えて欲しいです。

夫婦で参加し、丁寧な説明で勉強になりました。怪しいLINEメッセージへの対応に困っていましたが、対処方法を講師に聞くことができて安心しました。



中川 達也さん (上町)

油断大敵！熱中症対策

熱中症は、気温が高いなどの環境下で体温調節の機能がうまく働かず、体内に熱がこもってしまうことで起こります。熱中症は重症化すると命にも関わりますので、そうなる前に予防することが重要です。

ピークを過ぎたから安心？

暑さのピークは過ぎたものの、気象庁の予報によれば、今年の8・9月の気温は、平年並みか平年より高く、今後も熱中症には注意が必要です。

また、環境省では暑さ指数を基に「熱中症警戒アラート」を発表していますが、昨年の状況（下表、酒田地点）を見ると、8月15日以降で暑さ指数が警戒値を超えた日は、25日ありました。さらに、過去5年間の最高値は、9月に記録されており、これからも熱中症への警戒と対策が必要です。

環境省
「熱中症予防情報サイト」



長期休み明けに注意

熱中症は、急に暑くなる7月下旬に多く発症しますが、熱中症になりやすいほかの時期には、「お盆明け」があります。これは、長期の休みで体が暑さに慣れていない状態に戻りやすいことや、帰省や移動などで疲れていることが要因と考えられます。

これからも油断せずに熱中症対策に取り組み、暑い夏を乗り切りましょう。



暑さ指数の状況（環境省より）

地点	昨年8月15日以降警戒値超え日数	過去5年間の最高値 (2018~22年)
酒田	25日※	31.8 (9月3日)
鶴岡	30日※	34.7 (9月3日)

※いずれの地点も昨年9月19日まで

熱中症の予防治法・対処法

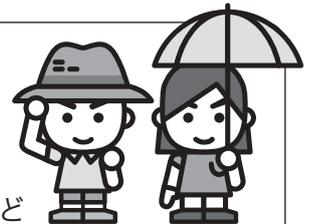
水分補給

- こまめに水分補給
- 汗をかいた時は塩分も補給 など



暑さを避ける

- 日傘や帽子を使う
- 涼しい服装をする
- 冷房を効果的に使う など



重症度	症状	対処法
軽症	○手足のしびれ ○めまい、立ちくらみ ○気分が悪い、ボーっとする	○涼しい場所へ移動 ○水分・塩分を補給
中等症	○頭痛、吐き気、吐く ○からだのだるい ○意識が何となくおかしい	軽症の対処に加え ○衣服をゆるめる ○からだを冷やす
重症	○意識がない ○けいれん ○まっすぐに歩けない	○ためらうことなく 救急車(119)を要請

良くならなければ
病院へ

子どももひろば

「アソビバキッズおしきり」誕生！

アソビバキッズ
より

これまで町内の学童保育所は、テオトル内の「アソビバキッズみかわ」のみでしたが、利用者の増加と地域の皆さまの要望により、「アソビバキッズおしきり」が今年度誕生しました。場所は、今から23年前、町の学童保育所の始まりの場所である押切小学校の体育館ミーティングルームで、現在、押切小学校の1・2年生20人が利用しています。

利用人数が少ないので、一人ひとりとじっくり話をすることができ、教室よりやや狭い場所ではありますが、子どもたちはのびのびと過ごしています。

現在、「みかわ」と「おしきり」の在籍者数は、合計125人です。学童保育所で過ごす時間は、子どもたちにとっても重要です。両施設ともに、保護者の皆さまが安心して就労が出来るよう、子どもたちが笑顔で過ごせる居場所づくりに精いっぱい取り組んでいます。今回は、施設で行っている遊びについて紹介します。

☆遊びから多くを学ぶ

子どもたちが、学校や学年を越えて、遊び、学び、時にはけんかをして仲直りをし、泣いたり笑ったりすることは、すべてが良い経験であり、成長に繋がっています。遊



町長コラム 「誠・心・誠・意」



▲7月18日(火)、三川町戦没者追悼式

平和を願う

8月15日は、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。私たちが享受している平和と繁栄は、先の大戦における戦没者の尊い犠牲の上に築かれたものであることを忘れてはいけません。300万人を超える戦没者への追悼とともに、平和の確立への誓いを新たにするため、全国で戦没者追悼式が開催されています。

本町においても、320余名の尊い命が先の大戦で失われました。私たちが暮らすまちは、戦禍と先人たちの懸命な努力の上に築かれたものですが、戦後78年が経ち、戦後に生まれた世代が大半を占めるようになり、戦争の記憶の風化が懸念されています。そうした中で、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝えてい

くために、三川町戦没者追悼式を開催しました。式では、町の遺族会や一般参列者の方々が、献花・献唱とともに戦没者へのご冥福と平和への祈りをささげました。

国際社会に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻という、戦争の惨禍が再び現実のものとなるなど、今なお、武力による対立が繰り返され、多くの尊い命が奪われています。国際シンクタンク※の「経済平和研究所」が発表した「世界平和指数」に関する最新の報告書によると、昨年に世界全体で紛争により死亡した人の数は、一昨年からほぼ倍増し、今世紀最悪を記録したとのこと。また、世界の平和度も8年連続で悪化しており、国際社会の対立が平和的に解決されることを切に願います。今年も8月15日に、「二十歳のつどい」を行います。過去の記事を見返してみると、町の好きなおところは「平和なおとろ」と答える新成人の姿を見つけました。今後も、平和の尊さを次世代につないでいき、誰もが心豊かに暮らし、「平和なおとろが好きだ」と胸を張って言えるようなまちづくりに取り組んでまいります。

※シンクタンク：政策の立案・提言を主に
行う研究機関

びの中には、さまざまな学びがあり、健康な体と心、感性が育つと言われています。私たち職員は、子どもたちと一緒に、どんな遊具や工作類、本などがよいか話し合い、施設内で使用可能かどうかを検討した上で、用意しています。

また、うんどうスペースでは、曜日ごとに、遊びの内容を変えています。子どもたちは、鬼ごっこやトッチボール、縄跳び、バドミントンなどで、毎日元気に汗をかきながら楽しんでいきます。こうした遊びは、子どもたち同士で相談しあって決めたもので、遊び方も、上級生を中心に教え合っています。

☆ぬり絵コンテスト

今年は、ぬり絵コンテストを初めて行いました。普段ぬり絵をしていない子ども、張り切って取り組んでいました。また、いつもよりも丁寧に色を塗っている子どももいました。完成した七夕のぬり絵は、壁に貼り出し、保護者と職員による人気投票を行いました。

子どもたちの中には、学童で過ごす時間が多い子どももいます。その貴重な時間を有意義に過ごすため、私たち職員は、楽しいイベントや、学べる遊びを工夫しながら考えています。

「アンビバキッズみかわ&おしきり」は、子どもたちが成長する過程を大切に見守りながら、安心安全に過ごせる「アンビバ」であるよう、今後も努力していきます。



三河文芸コーナー

俳壇

老いし身の真夏日肩で息をする

空梅雨や友遠方より来たる有り

覗き込む顔を横切る夏つばめ

草むらにひっそり咲きしどくだみの

紫陽花の浮かぶ七色花手水

真夏には汗をかきかき生きるなり

万緑の大きに映ゆる今朝の雨

七月の草には負けぬ老い力

歌壇

せせらぎの音を聞きつつ涼風を受けて佇む川の辺りで

盛夏には蜻蛉の姿思ひ出す真夏の一夜蛍と過ごす

山の端に入道雲の湧き上がり炎天の昼遠雷を聞く

真夏日に花壇に水掛け観る人の笑顔に会ひて心楽しき

いまさらに夏の訪れ食に知る「なんぜんじ豆腐」朝餉の卓に

暑き日の玉葱収穫とりどりに醤油に漬けて夏をのりきる



工藤ひろし

佐藤 誠爾

齋藤 優

飯野 藤子

庄野すみれ

土田 秀

春山 夏海

菅原たけお

佐藤 博政

土田 秀

五十嵐松男

齋藤与次雄

齋藤 久繁

佐藤 顕

7/13 はじめての離乳食教室



(三川町公民館)

この教室では、初期の離乳食作りについて学習しました。調理のコツを学んだ参加者は、早速実践しようと意気込んでいました。



▲今後の開催予定

7/14 つなげよう和服の文化



三川中学校で浴衣の着装体験が、山形県和装教育国民推進会議から講師の方々を招いて実施されました。色鮮やかな浴衣に喜ぶ生徒たちに講師は、「花火大会には、ぜひ浴衣で」と、熱意を込めて指導していました。

7/20 社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な取り組みです。



(役場)

まちかど写真館

7/14 頭も心も元気に!



(テオトル)

介護予防研修会では、講演「頭も心も元気に過ごす秘訣!」や、ご当地ラジオ体操の実践などが行われました。参加者は元気に体を動かしながら、その「秘訣」を楽しく学んでいました。

7/18 戦没者追悼式



(テオトル)

三川中学校
生徒代表の献花

町の戦没者追悼式が行われ、約60人が出席しました。式では、戦没者の追悼と平和を祈念し、黙祷や献花・献唱が供えられました。戦争の犠牲者がいることを、忘れてはいけません。



(役場)

キャラバン出発式

本町では、保護司会三川町分会と三川町更生保護女性会による、内閣総理大臣メッセージの伝達や啓発活動が行われました。また、町内15事業所から寄せられたこの運動に対する募金(総額149,000円)は、犯罪や非行の防止と立ち直りを支える地域活動に活用されます。

あかるさかおるの スケッチブック

— 男女共同参画推進コラム —

山形県男女共同参画推進員を務める「あかるさかおる」*さんによる連載コラムです。

※アーティストネーム

“君たち2人の違いはなあに？”

男女共同参画と聞くと「男vs女」の対立の構図を思い描くかもしれません。でも本当は、対立ではなく共生、「誰もがありのまま受け入れられる」社会にしていこうということなのだと思います。

私の好きな動画を一つ紹介します。イギリスの放送局BBCの番組で、5歳くらいの友達同士がペアで何組か出てきます。ここで特筆すべきは、大人の目から見ると明らかな違いがある2人だと言うこと。車椅子の子と健常者の子、アフロヘアの黒人と赤毛の白人、アジア人の女の子と白人の男の子、と言う具合です。そしてこの質問。「君たち2人の違いはなあに？」

子どもたちの答えには心が温まります。「僕はレタスが好きだけど彼女は嫌い。」「私は体操、彼女は水泳が得意。」「彼は僕より鬼ごっこが上手い。」など

など。人間は2歳くらいから自分と相手を属性で分けることを始めるそうなので、この子どもたちにもいわゆる大人たちが見つける違いは見えていくのです。ただ2人にとって、体の違い、人種、性別など、大きな問題ではないだけ(少なくとも、レタスが好きか嫌いよりかは！)。

私たち大人が偏見や先入観を捨てて子どものように対等に相手を見ることが出来たなら、ありのままを受け入れ、互いに尊重する社会が実現するのかもしれないね。



【このコラムを書いている人】

すがわら さやか
菅原 明香 (あかるさかおる)

山形県男女共同参画推進員
ナリワイALLIANCE 代表

通訳ガイドやアート活動なども行う
複業アーティスト。2児の母。



- 庄内町**
植島ほつきびの刈取り

夏 ほつきびの刈取り

庄内町植島集落に200年伝わる植島ほつき。春に植えた原材料の刈り取り作業を行います。特典として応援隊価格にて秋にほつき作りができます。農家の朝仕事を体験してみませんか。

○日時 8月27日(日)
午前6時〜午前中

○集合場所 余目第三まちづくりセンター

鶴岡市
おいやさ祭り

○日時 8月20日(日)
午後1時〜8時

○会場 鶴岡山王通り
(鶴岡市山王町)

○内容 庄内はえや節流し踊り等

○問合せ先 おいやさ祭り実行委員会(和田)
☎080-1850-3193
- 遊佐町**
杉沢比山現地公演

国指定重要無形民俗文化財である「杉沢比山」。地元の方々が連綿と受け継いできた歴史と伝統ある舞をぜひご覧ください。

○日時・内容
8月15日(火) 「本舞」
8月20日(日) 「神送」
各日ともに午後7時〜9時

○会場 遊佐町杉沢熊野神社
(遊佐町杉沢)

○問合せ先 遊佐町教育委員会教育課文化係
☎0234-72-5892

庄内町
メタバース♡婚活

○日時 9月18日(月・祝)
午後6時30分〜

○内容 メタバースで気軽に楽しく出会えるイベント

※詳細は、庄内町ホームページをご覧ください。

○問合せ先 庄内町企画情報課まちづくり係
☎0234-42-0162
- 庄内町**
メタバース♡婚活

○日時 9月18日(月・祝)
午後6時30分〜

○内容 メタバースで気軽に楽しく出会えるイベント

※詳細は、庄内町ホームページをご覧ください。

○問合せ先 庄内町企画情報課まちづくり係
☎0234-42-0162

ンター(庄内町余目)

○参加費 無料(朝食付き)

○持ち物 ゴム手袋、剪定ばさみ、飲み物、雨具、タオル

○申込み・問合せ先 庄内町観光協会
☎0234-42-2922

町からのお知らせ



人権相談・行政相談会

○日時 9月5日(火)
午後1時30分～3時30分

○会場 三川町公民館

○相談内容 人間関係や生活環境の問題に関する悩み、行政機関等の業務に関する苦情要望など

○問合せ先

人権相談 役場町民課 住民係

☎ 35-7025

行政相談 役場企画調整課 企画調整係

☎ 35-7013

空き家等の適正管理をお願いします

放置された空き家等（敷地、立木、門扉、その他構造物等を含む）が周囲に悪影響を与えている事例が、本町でも増加しています。

空き家等を所有または管理されている方は、定期的に点検を行い、適切な管理をお願いします。

◆空き家等の点検ポイント

○建物の倒壊や屋根材等の飛散による事故を防ぐため、建物等の外部の損傷状況、室内の雨漏り、カビの発生状況を確認する。

○定期的に敷地内の除草や樹木の管理を行い、動物の侵入や害虫等の発生を防ぐ。

○ごみの不法投棄がないか確認する。
○不審者が侵入しないように施錠状況を確認する。

◆空き家等に関する無料相談会

さまざまな分野の専門家による無料の相談会を開催します。

○日時 9月30日(土)

午前9時30分～正午

○会場 三川町公民館

○定員 先着6組

○申込み開始日 9月1日(金)

○申込み・問合せ先 役場建設環境課 建設係
☎ 35-7035

英語指導助手が着任しました

8月から英語指導助手（ALT）として、アンナ・グレース・ウィングート（Anna Grace Wingert）先生が着任しました。よろしくお願ひします。

○出身地 アメリカ合衆国イリノイ州

○年齢 21歳

○趣味 読書が好きで、時間がある時は児童小説を書いています。

はじめまして！アンナです

これから、三川町でたくさん体験をすることがとても楽しみです！多くの新しい人々と出会い、文化交流に参加したいと思っています。

また、生徒たちが学習に夢中になれるよう、私自身も楽しみながら頑張りたいと思います。



糖コンチャレンジセミナー

糖尿病と上手に付き合っていくための教室を開催します。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

期日	時間	内容	会場
8月29日(火)	午前 9時30分～	歯科衛生士による講話と測定会	子育て交流施設テオトル
9月7日(木)	午前10時～	運動と講話	
10月18日(水)	午後 2時～	医師による講話	役場3階講堂
11月8日(水)	午前10時～	調理実習	三川町公民館

○対象 血糖値が高い方、糖尿病治療中の方とその家族
○定員 各回先着20人
○申込み・問合せ先 役場健康福祉課 健康係 ☎ 35-7033

Jアラートによる情報伝達試験が実施されます

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、防災行政無線によるJアラートの情報伝達試験が行われます。

○日時 8月23日(水)

午前11時ごろ

○放送内容 「これは、Jアラートのテストです」

※Jアラートとは、有事の際に住民が適切な避難行動を取れるよう、国と地方公共団体が連携して瞬時に警報を伝達する仕組みのこと。

○問合せ先 役場総務課 危機管理係
☎35-7010

年長児おやこクッキング

○日時 9月9日(土)、10日(日)
午前10時〜午後1時

○会場 三川町公民館

○メニュー 彩りちらし、プリンアラモード

○対象 年長児とその保護者

○定員 各日7組

(申込み多数の場合抽選)

○持ち物 エプロン、三角巾、手ふきタオル、牛乳パック2枚

○申込み締切り 8月30日(水)まで

○申込み・問合せ先 役場健康福祉課 健康係
☎35-7033

その他のお知らせ



「がん患者・家族まなびあいと患者サロン」

○日時 8月24日(木)

午後2時〜4時

○会場 日本海総合病院 1階第2会議室(酒田市あきほ町)

○内容 「化学療法中の食事について」

○対象 がん患者とその家族

○定員 20人

○申込み締切り 8月23日(水)まで

○申込み・問合せ先 日本海総合病院がん相談支援センター
☎0234-26-5282

水田農業研究所 参観デー

「つや姫・雪若丸・雪女神」を育成した研究所です。プレゼントもありますので、ぜひご来場ください。

○日時 9月2日(土)

午前10時〜午後3時

○テーマ

祝 全国新酒鑑評会金賞受賞数日本一！
酒米品種「雪女神」と山形県の酒米品種

○内容

・研究成果の展示
・お米でつくったパンの試食

三川町社会福祉協議会

ボランティア募集!

◆「フードドライブ」のボランティア

今年度からフードドライブの活動を始めました。活動に協力してくれる方を募集します!

♪活動内容♪

物資の配送作業 企業等で集めた物資を、福祉センターに運搬(月2回程度)

物資の仕分け作業 物資を種類や賞味期限ごとに仕分け(月1回程度)

◆「移動サービス」のボランティア

移動サービスは、一人暮らし高齢者や障害者等で、交通手段を持たない方が通院する場合に、送迎するサービスです。

♪活動内容♪ 本協議会の車を使用しての送迎

ボランティア活動をやってみたい方は、ご連絡ください!

○問合せ先 三川町社会福祉協議会 ☎66-4410

フードドライブとは…
家庭に余っている食品などを、企業等を通じて集め、福祉団体等へ寄付する活動です。
本協議会では、集めた物資を必要とする世帯へ提供します。



♪ボランティア活動紹介掲示中!



福祉センターロビー



・電子レンジで簡単餅づくり
 ・酒米クイズに答えて抽選で「つや姫・雪若丸」精米セットプレゼント
 ・来場者への「稲穂で作ったしおり」、「雪若丸(2合)」プレゼント
 ○会場・問合せ先 県農業総合研究センター 水田農業研究所(鶴岡市藤島) ☎64-2100

「やまがた縁結びたい」による結婚相談会

県に登録しているボランティア仲人「やまがた縁結びたい」による結婚相談会(無料)を開催します。
 ○日時 9月2日(土) 午後1時~4時45分

○内容 婚活の仕方、お見合い相手の紹介等の個別相談
 ○対象 結婚を希望する方またはその家族
 ○定員 先着5組
 ○申込み締切り 8月30日(水)まで
 ○会場・申込み・問合せ先 やまがたハッピーサポートセンター庄内支所(鶴岡市錦町) ☎64-8895

「やまがた縁結びたい」への登録者を募集しています。詳細は、県ホームページへ▼



酒田市無料法律相談

三川町民も相談できます。申込み時に相談の概要と住所、氏名をお知らせください。秘密は厳守します。
 ○日時 9月8日(金) 午後1時30分~4時30分

○内容 法律に関する相談(本人のことに限る)
 ○定員 先着6人
 ○相談員 渡辺倫子 弁護士
 ○申込み開始日 8月25日(金)
 ○会場・申込み・問合せ先 酒田市まちづくり推進課 市民相談室 ☎0234-2615726

なの花温泉 田田 スタッフ急募

まずはお気軽にお問い合わせください



- ①温泉フロントスタッフ ※お風呂や脱衣室へ立ち入るため、女性に限ります。
- ②食堂スタッフ お食事処いろいろ火
- ③清掃スタッフ 館内全般 ※お風呂や脱衣室へ立ち入るため、女性に限ります。

各時給900円、詳細はお問い合わせください。

応募・お問い合わせ

株式会社みかわ振興公社 〒997-1301 三川町大字横山字堤 172-1

いろいろ火の里 ☎0235-66-4833 担当:高橋

三川町の皆さまへ 朝らーめん始めました!

6:30~9:20(ラストオーダー)

※平日のみ

ぜひ、ご来店ください!!

横浜ラーメン

よこはま軒 三川店

TEL 0235-35-0730

ハピネスモール AEON MALL MALL WALKING ポールウォーキング



ポールウォーキングとは、両手に2本の専用ポールを持つだけですぐに始められる運動です。転倒を予防し、ウォーキングの安全性を高めます。専用ポールを使ってウォーキングだけでなく、ストレッチや軽めの筋トレも行う予定です。イオンモール三川でウォーキング始めませんか?

ポールウォーキング講師は、はびなすたいる整体院の菊地先生です

日程: 8月22日(火) *次回は、9月26日(火) 予定
 時間: 10:30~11:30

場所: なの花コート(レーヴルモリタ前)

募集: 先着15名さま(当日参加OK・予約できます)

申込: (予約)はびなすたいる整体院 0235-24-5442

(当日)受付 10:15~なの花コート

*ポールは無料で貸し出いたします。

*参加は無料です。

*マスクの着用、手指消毒のご協力をお願いいたします。

イオンモール三川 TEL.0235-68-1600 <http://www.aeon.jp/sc/mikawa/>

車輜販売 自動車保険 整備

各種自動車钣金塗装

お客様に安心安全なカーライフを過ごしていただくため

スキャンツール
故障診断機を導入しました。



信頼と技術で55年 有限会社 **五十嵐ボデー**
 山形県東田川郡三川町大字横山字城下 257-4 ☎0235-66-2280

測量作業員急募 (アルバイト2名)

測量補助・伐採・杭打・その他

【勤務】8:30~17:00

【給与】8,500円/日額

【休日】土曜、日曜、祝日



☆☆☆☆☆☆ お問い合わせ ☆☆☆☆☆☆

〒997-1321 三川町大字押切新田字対馬105-17

有限会社 **月山測量設計** ☎0235-66-5333



あの頃のみかわ

今から30年前のみかわ【平成5年(1993年)8月】

このコーナーでは、過去の広報紙を振り返り、当時の三川町を紹介します。今回は、今から30年前の平成5年8月に発行された広報紙です。表紙の写真は、若者が組織する「青友」のメンバーが中心になり、夏まつりで披露した「龍の舞い」の様子です。

この広報紙では、高齢化の進行等により老人福祉サービスの要求が高まる中、「ふれあい」を合言葉に建設が進められた特別養護老人ホーム(「なの花荘」は公募により決定)について紹介しています。当時、中心街から離れて設置される例が多い中、「ふれあいができるにぎやかな所へ」という思いから、現在の場所に建設されました。付近では、菜の花まつりなど各種イベントが開催され、大勢の目に留まる「明るく、親しまれる」施設となっているのではないのでしょうか。

【平成5年7月末日現在の総人口：8,155人】



主な記事

- ・特別養護老人ホーム建設へ……………P.2～P.4
- ・シリーズ人権……………P.5
- ・いどばた情報……………P.6～P.7
- ・わいわい広場……………P.8～P.9
- ・国民健康保険証更新……………P.10
- ・公民館ガイド……………P.12～P.15

パワー全開/夏まつり

8月6日全開の夏まつりで、若者が組織する「青友」のメンバーが中心になって、力あふれる「龍の舞い」を披露してくれました。



休日夜間診療のお知らせ

受診前に必ずお電話ください。感染症対策のため、症状を確認の上、受診のご案内をしています。

鶴岡市 場所: 鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」内 (鶴岡市泉町5-30)

	開所日	診療科	受付・診療時間
◆ 休日夜間診療所 ◆ ☎ 23 - 5678	開所日 月・土曜日 ※12月～3月は火～金曜日にも開所します。	内科、小児科、外科	19:00～21:30
	日曜日、祝日(振替休日含む)、 年末年始(12月31日～1月3日)	内科、小児科、外科	9:00～12:00 18:00～21:00 ※12月～3月は午後(13:30～17:00)も診察します。
◆ 休日歯科診療所 ◆ ☎ 23 - 0372	開所日	診療科	受付・診療時間
	日曜日、祝日(振替休日含む)、 年末年始(12月31日～1月3日)	歯科	9:00～12:00 13:00～15:00

※酒田地区については、町のホームページでご確認ください。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

令和5年7月届出(敬称略)

増坂 茂治(71歳) 横川 梅津 功(80歳) 横川

石川きよせ(96歳) 横川 大瀧 實(80歳) 横山下

ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています。

ふるさと応援寄附金ありがとうございました

7月分 1,251人

お名前と住所地は町ホームページで公開していますので、ご覧ください。

ご寄附ありがとうございました

地域福祉活動に役立ててほしいと、次の方から三川町社会福祉協議会にご寄附いただきました。

めん蔵イオン三川店様
山形県退職公務員連盟
鶴岡田川支部様

◁ 人口の動き ▷
(令和5年7月末日現在)
() 内前月比

■人口数/7,095人(減3人) 男3,472人(減3人) 女3,623人(増減なし)
増減の内訳 ・転入4人・転出▲7人・出生5人・死亡▲5人
■世帯数/2,491戸(減1戸)

むし歯のない子みつけた!

3歳児よい歯の紹介

3歳児健診の歯科健診でむし歯の無かった子を紹介するコーナーです。
今回紹介するのは、7月25日(火)の健診でむし歯が無かった子どもたちです。
これからも引き続きむし歯ゼロを目指してがんばりましょう。



齋藤 けえとくん
(横山中)



上野 ふくとくん
(横山下)



大井 ゆうまくん
(横山下)



加藤 はるとくん
(横山下)



黒田 かなたくん
(天神堂)



富岡 りょうくん
(成田新田)



三浦 すばるくん
(成田新田)



成澤 りあんくん
(東沼)



山口 ゆいとくん
(三本木)



大塚 あさひくん
(袖東町)



志田 れいらちゃん
(押切中町)



庄司 いっせいくん
(袖東町)



※対象者のうち、許可をいただいた方のみ掲載しています。

あつまれ!赤ちゃん

健診や子育て支援センターなどで撮影した赤ちゃんたちの写真を紹介します。撮影にご協力いただきありがとうございました。



本紙掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。